

ラピッド セット

【形状・構造及び原理等】

〔構成〕

粉剤及び専用液（C 液、D 液、E 液）

〔原材料〕

粉剤 エチルシリケート、石英、他

液剤 C 液 希塩酸、他

D 液 コロイド珪酸、エチレングリコール、他

E 液 エチルシリケート

〔原理〕

鑄造をする際の鑄型となるもので、エチルシリケート系の埋没材のため、鑄型温度は高温になり、その為、融点 1,300～1,400℃のコバルトクロム合金、ニッケルクロム合金等の鑄造に用いることが出来ます。

【使用目的又は効果】

無水ケイ酸、アルミナ、マグネシア、りん酸塩、コロイダルシリカ、エチルシリケート、石こう等を主成分とする鑄造用埋没材をいう。

【使用方法等】

- ①C 液を空のガロンボトルにあげ、C 液の容器に水を入れ良く振り、C 液を入れたガロンボトルに入れます。更にガロンボトルに水をつぎ足し、D 液、E 液のガロンボトルと同じ量にします。
- ②最初に調合瓶に E 液を容量比 2 の割合で注ぎます。次に C 液を容量比 1 の割合で加えます。調合瓶の蓋をしっかりとめ、激しく振り E・C 液を混和します。
- ③調合瓶の蓋をゆるめ、内部の圧力を抜きます。こうして圧力を抜き再び激しく振り、E・C 液の温度が 60℃に達するまで混和します。
- ④次に C 液を容量比 1 の割合で加え軽く振り混ぜます。
- ⑤続いて D 液を容量比 2 の割合で加え、軽く振り混ぜます。
- ⑥調合が完了した時点で、流水中で冷やし、20℃まで調合液の温度を下げます。
- ⑦通法に従って埋没を行います。専用液で良く混和した

本埋没材を、パイプレーターの上で流し込みます。埋没材が充分注入されるまでパイプレーターはかけ続けて下さい。浮き上がってくる液は流し取るようにします。

【使用上の注意】

- ①本埋没材は、専用液（C 液、D 液、E 液）を使用すること。
- ②真空埋没は避けること。
- ③使用の際は局所吸塵装置、防塵マスク、保護めがね、手袋等を使用すること。
- ④皮膚についたり、目に入らないよう注意すること。万一、皮膚についたり、目に入った場合は大量の流水で少なくとも 15 分間程洗浄し、専門医の診断を受けること。
- ⑤液を調合する際は、密閉した部屋での作業を避け、混和により発生するガスを吸飲しないこと。
- ⑥調合した液は 20℃で使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

- ①室温にて保管すること。
- ②歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

製造販売業者：株式会社 茂久田商会

連絡先：<https://www.mokuda.co.jp>

製造業者：シーエムピー社／アメリカ

CMP Industries LLC／USA